

【専門教育科目/看護の展開/母性看護学】

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
母性看護援助論Ⅱ	NSP33_006	必修	1	3	前期
担当教員	研究室	電子メールID	オフィスアワー		
飯嶋 玲奈 他	405	reina.ijima	講義終了後 または、メールでアポイントメントを取ってきてください		
授業の目的・概要	母性看護を系統的に実践するために、妊娠・分娩・産褥期における母性及び胎児・新生児とその家族の事例をとりあげウェルネスレベルの看護診断の技法を用いて正常な妊娠・分娩・産褥・新生児の経過を家族の役割なども含めてアセスメントし、看護計画の立案および評価という一連のプロセスの基本的な展開方法を学習する。母性看護の対象である妊婦・産婦・褥婦と新生児の看護に特有な技術を対象に応じた方法で実施するために知識を共有し、技術・態度を修得する。妊娠・分娩・産褥・新生児期をアセスメントするのに必要な経過と健康診査に必要な観察のポイントおよび健康診査を実施するための情報の収集の項目・方法を学ぶ。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input checked="" type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・デベート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> ブレインセッション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学习) <input type="checkbox"/> その他 ( )				
学習上の助言	3年後期の母性看護学実習に直接つながる学習となる。ウェルネス看護過程、知識や技術をその都度確認しながら事例展開を行うこと。				
教科書	・系統看護学講座専門分野Ⅱ 母性看護学概論 母性看護学① /著:森恵美 他 /医学書院 /2021 ・系統看護学講座専門分野Ⅱ 母性看護学各論 母性看護学② /著:森恵美 他 /医学書院 /2021 [2冊指定]				
参考書	・根拠がわかる母性看護過程 事例で学ぶウェルネス志向型ケア計画 /編:中村幸代 /南江堂 母性看護学概論、母性看護援助論Ⅰで使用したテキスト、配布資料、参考書など				
外部教材	特になし				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点をもとに、多様な価値観を尊重した看護のあり方を考えることができる。	NS(1)(2)			
②	産褥期、新生児期の母子の健康状態(健康上の問題)を判断し、健康増進に向けて必要な看護を考えることができる。	NS(2)(3)(4)			
③	産褥期および新生児期にある母子とその家族の看護に必要な基本的技術を理解し実施することができる。	NS(2)(3)(4)			
④	学生同士で協力し協調性及びリーダーシップをはぐむことができる	NS(2)(5)			
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	オリエンテーション 褥婦の看護過程の展開1 アセスメント、知識整理	講義・演習	【事後課題】①褥婦の事例、アセスメントの確認、追加②看護計画の立案③ファイルの作成	1	
2	褥婦の看護過程の展開2 看護計画の立案	講義・演習		1	
3	褥婦の看護過程の展開3 看護計画立案(解説)	講義・演習	【事後課題】①看護計画の追加修正②評価・修正	1	
4	褥婦の看護過程の展開4 評価・評価	講義・演習		1	
5	褥婦の看護過程の展開5 評価・修正(解説)	講義・演習	【事後課題】褥婦の看護過程記録整理	1	
6	褥婦の看護過程の展開6 まとめ	講義・演習		1	
7	新生児の看護過程の展開1 アセスメント、知識整理	講義・演習	【事前課題】新生児の事例、アセスメントの確認【事後課題】①アセスメントの追加②看護計画の立案	1	
8	新生児の看護過程の展開2 看護計画立案	講義・演習		1	
9	新生児の看護過程の展開3 看護計画立案(解説)	講義・演習	【事後課題】①看護計画の追加修正②評価・修正	1	
10	新生児の看護過程の展開4 評価・修正	講義・演習		1	
11	新生児の看護過程の展開5 評価・修正(解説)	講義・演習	【事後課題】新生児の看護過程記録整理	1	
12	新生児の看護過程の展開6 まとめ	講義・演習		1	
13	産後ケア	講義	【事後課題】レポートの作成	1	
14	技術演習/看護過程まとめ	演習	【事前課題】課題プリント 【事後課題】事前課題の整理、演習記録	1	
15	技術演習/看護過程まとめ	演習		1	
試	定期試験 達成度評価・評価のポイント参照				

【専門教育科目/看護の展開/母性看護学】

達成度評価							
総合評価割合(%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		30	60	0	0	10	100
総合力指標	知識・技術力	20	20	0	0	0	40
	思考・推論・創造する力	10	20	0	0	0	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	5	5
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	5	5
	問題を発見・解決する力	0	20	0	0	0	20
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法及び注意点					
試験	①	✓	学習内容の知識を問う試験を行う。全体の30%で評価する。				試験後解説を実施する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
レポート	①	✓	看護過程記録、事前(事後)課題を全体の60%で評価する。期限外の提出は評価対象としない。				課題提出後フィードバックを行う。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
その他	①		課題提出状況、取り組み姿勢を全体の10%で評価する。				取り組み姿勢について適宜コメントする。
	②						
	③						
	④	✓					
備 考							
他担当教員							
教員の実務経験							
実践的授業の内容	実務経験のある教員の指導のもと周産期にある母子の看護について理解を深める。						
その他							